

～「今」を生き抜いてきた・・・王侃が人生そのものを音楽で奏でます～



# 王侃

## 二胡&伝統楽器コンサート

ひらの のりこ  
(ピアノ・シンセサイザー)



幼少の頃よりエレキーンを、その後ジャズピアノ、作曲を学ぶ。'92年、NHKラジオ、「民謡ライブ505」に出演。'99年、大晦日、カウントダウンイベント「やろまいなごや2000」にて2000人太鼓&群舞で演奏された「新紀元」を作曲。NHKラジオより世界同時中継される。'02年、日中国交正常化30周年北京文化祭に出演。'04年、CBCテレビ「ユウガッタウィークエンド、胡弓の旅コーナー」にてシンセサイザープログラミングを担当。現在、ジャズファンクのピアノトリオのほか、様々な民族楽器の演奏家とのコンサート活動を展開中。

戴 茜 (琴奏者)



中国遼寧省瀋陽生まれ。4歳から古箏を習い始める。1989年に北京の中南海で国家指導者を前に演奏。1995年に中国で数少ない国立音楽学院である瀋陽音楽学院に入学。2001年には、瀋陽音楽学院が主催となり、学生として初めて単独での古箏リサイタルを開催。2002年に来日し、DaiQian古箏サロンを主宰しながら、日本全国にて演奏活動を行う。また、大学院にて「民族音楽の法的保護に関する研究」を行い、博士(法学)を取得した。

1954年 中国遼寧省生まれ。  
7歳より二胡を始め、12歳でプロデビュー。中国各地でコンサート活動を始め。1974年 鞍鋼歌舞団第一軍団長に就任。  
二胡・笛・揚琴の首席奏者として中国各地でコンサート活動をする傍ら、他楽団より招聘されソリストとしても活躍する。  
1977年 母の祖国である日本に帰化。  
2005年4月 “王胡会”を設立。二胡の後進指導については、中国の伝統的な奏法の継承に力を入れている。また、コンサートやイベントでの演奏活動においては、「中国楽器で日本の曲を味わい深く表現する日本の文化」と、「中国の伝統的な音楽」の両方に力を注いでいる。  
王侃が目指す王侃流とは、二胡のテクニックとその演奏する人の個性をうまく融合させるのが目的で、個人それぞれの才能を伸ばすことである。

- 草原上 刘明沅作曲(中胡)
- 茉莉花 民謡(二胡)
- 塔什庫爾干 地方民謡(横笛)
- 荒城の月(楊琴)
- シルクロード 喜太郎作曲(王侃&琴奏者戴茜氏)

・・・etc.

# 9月27日

日(土)

- 2014年
- 14:00 開演(13:30 開場)
- 穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース  
豊橋駅・新豊橋駅直結。豊橋駅南口から徒歩3分。
- チケット 全席自由 3,000円
- チケットのお求めは・・・  
・プラットチケットセンター 0532-39-3090 (10:00～19:00休館日を除く) <http://toyohashi-at.jp>  
・王胡会 090-1752-1516(中川) 090-3152-4067(王侃)
- お問い合わせは上記王胡会まで

